

令和6年度（第34回）暴力追放・地域安全 伊那市民大会

1 開催月日時

令和6年10月19日（土） 午前10時～午前11時20分（予定）

2 開催場所

伊那市荒井 ニシザツいなっせホール（いなっせ6階）

3 式典内容

- ・主催者あいさつ（伊那市長、伊那警察署長、伊那市交通安全協会長）
- ・来賓激励（地元衆議院議員、地元県議会議員、上伊那地域振興局長、（公財）県暴追センター専務理事）
- ・情勢報告（伊那警察署の生活安全・刑事・交通の各課長）
- ・大会宣言（市区長会長）
- ・がんばろう三唱（伊那市消防団長、伊那市消防団喇叭隊）

4 開催経緯

- ・昭和62年12月7日、伊那市内の閑静な住宅街で、暴力団組織の対立抗争とみられる「けん銃発砲事件」が発生。
- ・当時、市内では、暴力団員が市民生活に入り込む事案が増加傾向にあった。
- ・市民が暴力団同士のトラブルの巻き添えになるだけでなく、直接の被害者となるおそれが大きくなったことを踏まえ、警察による取り締まりの強化と共に、市民・行政が一体となり、連携を密にした暴力団排除運動が必要となった。
- ・翌年、「市民の自主的な協力の下に、市民生活の安全と秩序を維持するためあらゆる暴力を追放し、平和で明るく、豊かな地域社会づくりに寄与すること」を目的に、昭和63年1月24日に第1回「暴力追放伊那市民大会」が開催された。
- ・以降、災害対応や新型コロナウイルス感染症により中止となった年を除き、今回で34回目を数える、歴史と伝統のある大会である。